



プロフィール

Author：東員第一中学校

511-0242

三重県員弁郡東員町

六把野新田557番地

Tel 0594-76-2303

Fax 0594-76-9711

E-mail toin1-jimu@mie-toin.ed.jp

カテゴリー

学校長：島田真也

職員数：40人

児童数：426人

学級数：16学級



2020年度

東員町立  
東員第一中学校

学校教育目標

**自主・自立・自律～自らの未来を語る生徒を育てる～**

めざす学校像

- ①豊かな人間性を育み  
安心・安全な学校
- ②学ぶ意味がわかる授業を行い  
確かな学力を育む学校
- ③生徒一人ひとりの個性を尊重し、  
協働する力を育む学校
- ④地域に発信し、信頼され、  
成長する学校

めざす生徒像

- ①当たり前のこと（掃除、あいさつ、ル  
ールを守る）を大切にし、実行する生徒
- ②目標を持ち、学習に向かう生徒
- ③仲間を大切に想い、仲間と  
ともに意欲的に取り組む生徒
- ④地域に発信し、信頼され、  
成長する生徒

めざす教師像

- ①生徒の手本となり、情熱を  
もって、教育に取り組む教師
- ②先見性・向上心をもって、  
工夫・改善する教師
- ③学校全体で研修を積み、  
協働しながら、成長する教師
- ④サービスを守り、保護者や  
地域に信頼される教師
- ②目標を共有し、チームとして  
取り組む教師集団

研修主題

**「わからない」から始まる授業の研究**

**2020年度の研究で目指す姿**

- ①「わからない」と言える授業、  
安心できる空間をつくる教師
- ②「わからない」と身を乗り出  
して質問する生徒

重点  
取組  
課題

- ①安心して過ごせる学校空間を構築（人権教育カリキュラムの実施）
- ②小集団（男女4人）を基本とした協同的な学びの実践
- ③生徒の思考（活動）時間を十分に確保する
- ④生徒が他者の考えを必要とする課題設定、まとめの時間の確保
- ⑤縦・横（学級-学年-学校）の壁を越えたつながりの創出
- ⑥安全な登下校、基本的な生活習慣の定着、部活動の充実
- ⑦遅しく豊かに未来を生き抜く人間性の育成
- ⑧テスト分析に基づく、授業改善と帯学習

# 自らの未来が語れる学力育成を目指して!

東員第一中学校の学力面での課題は、「学力と学習意欲の二極化」です。この課題を克服していくため、「わからないから始まる授業づくり」をテーマに、以下のことに全校で取り組みを行っていきます。すぐに成果が生まれてくる取り組みもあれば、数年のスパンで成果に結びつく取り組みもあります。子どもたちだけでなく、職員もスパイラルで取り組みを進めていきます。

## 幼保小中連携で学力育成を目指します

東員町では、幼稚園・保育園・小学校・中学校が一貫した一つの軸をもった教育の場と考えています。各成長段階にあわせて、教育の方法は変化しますが、小学校と中学校の授業スタイルが全く異なることはありません。小学校から中学校へと進学しても、基本の授業スタイルは共通しています。小学校で学んだ教科の知識だけでなく、学び方も中学校では引き継ぎ、学力育成を目指します。また、幼保での安心して過ごせる空間をつくる考え方も、中学校でも引き継いでいます。

### 【一中基本スタイルで、学力育成を目指す】(2015年度から継続)

授業の基本スタイル「課題提示」→「まとめ」の時間を、どの授業でも行います。課題提示をすることで、生徒が1時間の授業の見通しを理解し、不必要な戸惑いを感じずに、学習を深めることができます。まとめの時間を確保することで、1時間の授業を通して学んだことを、言葉で振り返ることができます。授業で学んだことを、自分の外へ出すこと(文章で書く・発表する)で、より理解が深まります。

### 【協同的な学びを活用して、学力育成を目指す】

本校では、新学習指導要領が求める、「主体的・対話的で深い学び」の授業を目指しています。そのために、本年度も岐阜聖徳大学玉置崇教授に支援をいただきます。また、教科の本質により迫る課題設定を行います。また2016年度から継続して、小集団の活用を充実させ、学び合いの場面を増やしていきます。幼保小で積み重ね生徒が実感している『共に活動する良さ』を活かします。

小集団での協同的な学び合いは、勉強を苦手と感じている生徒も得意と感じている生徒も、学力が向上することが研究でわかっています。すべての生徒が、本校で学ぶことに充実感をえられることを目指します。

### 【教師も学び、学力育成を目指す】(東員町すべての幼保小中で実施)

私たちも毎回の授業を振り返り、より理解が深まる授業を目指しています。東員町内をはじめ全国の学校での様々な取り組みを学び、論理に基づいた授業改善を行っています。全教師が公開授業を行い、互いに学びあっています。教師が学び合う姿勢は、生徒の学び合う姿勢にもつながり、学力育成につながると考えます。特に、幼稚園保育園の先生方から学び、安心できる空間を作り、学力向上につなげます。

## 学びの作法を大切にします

2017年度から、授業において、教室にいる誰もが大切にする「学びの作法」を行っています。『わからない』という言葉が安心して伝えられる関係を保障するための作法です。「わからない」から始まる誰もが学ぶ授業を目指しています。  
○わからないときは“自分から”友達に聞こう。(待たない)  
○きかれたら相手が納得するまで説明しよう。  
○自分の考えと比べながら、優しい気持ちで相手の考えを聴こう。

## 最新の学力調査・実力テストを計画的に実施

中間・期末テスト等の定期テストに加えて、全校が以下のような学力テストに計画的に取り組みます。

	全国学調	IRT	三重スタディ	実力テスト
1年		国数社理	国数理	年2回
2年	中止	国数社理英	国数理	年2回
3年		国数社理英		年6回

各テストの結果は、全職員で詳細な分析を行い、授業改善だけでなく、個人への指導にも活用します。

IRT: 項目応用理論を基にしたテスト。難易度に左右されず、理解度を把握することができます。

## 卒業までに英語検定3級以上合格をめざす

「話す力」を重視した入学試験への転換が行われています。昨年は大学入試センター試験が「大学入学共通テスト」に変わりました。大きな入試の変化に対応するために、授業スタイルの転換だけではなく、実践的な英語力の育成を目指しています。今年度も全校生徒が中学校卒業までに英語検定3級以上の合格ができるよう英語指導に取り組んでいます。(学校としては1年生で英検5級、2年生で英検4級、3年生で英検3級合格を目指していきます。)

## 毎朝10分の帯学習(朝学習)

2016年度から毎朝帯学習を行っています。その結果、学力調査やIRTテストの結果では、数学の基礎内容の定着につながっていることが明らかになりました。そこで、本年度も毎朝10分間を「朝学習」として全校が帯学習に取り組みます。

### 【朝学習のねらい】

全学年が繰り返しの学習を行うことで、基礎的な知識の定着を進める。

【時間】 毎朝 8:20~8:30

### 【使用教材】

- 1年: 小学6年生及び中学1年生の内容を復習するプリント使用
- 2年: 中学1年生の内容を復習するプリント使用
- 3年: 「新研究」の小テストを使用

## 道徳の教科化に対応するために

昨年度より道徳が教科化されました。自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳心を養います。道徳の教科書等を使いながら、自己理解・他者理解を深めていきます。また、一人ひとりの考えや感性が、授業の中で交流でき、より深い気づきや新たな考えにつながる手だてとして、「考え・議論」する道徳を目指していきます。

安心して学べる学校・集団のために

## QU調査や全校人権学習を継続しています

安心できる空間があることで、授業の中で「わからない」という言葉が仲間に出せ、互いに学び合いができると考えています。

その安心して学び合える集団を育てるため、今年も「QU調査(学級診断尺度調査)」を年3回全学年で実施し、一人ひとりの生活面や学習面での意欲・願い・意識を結果から分析し、集団の改善や一人ひとりのフォローに役立てます。また、1学期に全校が同じ人権課題で学び、お互いの考えを交流する「全校人権学習」を実施します。2学期には、いなべ都市の「中学校人権フォーラム」の取り組みにつながりながら、各学年がそれぞれ設定した「人権・道徳の課題」について集中的に学びを深める「全校人権学習期間」を設けます。

- 4月1日現在
- 注: 新型コロナウイルス感染防止措置により、今後大幅な変更が考えられます。
- 4月: 入学式  
生徒会オリエンテーション  
学調・IRT・スタディック  
授業参観  
評議員会
- 5月: スポーツテスト  
部活動参観  
修学旅行(沖縄)〔3年〕  
キャリア講話〔2年〕  
弁当の日〔1年〕  
中間テストQU調査①
- 6月: 都市体育大会  
小中連絡会  
実力テスト①  
生徒会授業づくり
- 7月: 期末テスト  
部活壮行会  
桑員体育大会
- 8月: 夏休み研修会  
エイサー練習  
補充学習会
- 9月: 実力テスト②  
体育祭QU調査②
- 10月: 桑員新人体育大会  
実力テスト③  
授業参観中間テスト  
親子ボランティア  
評議員会
- 11月: 親子文化行事  
人権フォーラム  
校内人権学習期間  
期末テスト
- 12月: 三者懇談会  
保育実習〔3年〕
- 1月: 実力テスト④  
QU調査③  
入学説明会
- 2月: 実力テスト⑤  
3年三者懇談会  
合唱祭三送会  
期末テスト  
公立前期選抜試験
- 3月: 評議員・評価委員会  
卒業式  
公立後期選抜試験